

日本体操学会第21回大会（Web大会）実施要項

実行委員長

北海道教育大学 板谷厚

実施日時／方法：

リアルタイム開催（Zoom）	令和4年3月5日（土）10：00～3月6日（日）13：00までを予定
オンデマンド配信	令和4年3月中旬～3月31日（木）までWeb上で情報の一部を配信予定

テーマ：体操（指導者）の専門性とは？

テーマ設定の趣旨：

学会大会は今回で21回を数えます。これまでの大会テーマを振り返ってみますと、競技でないゆえに、ルールに縛られることなく、多種多様な動きを、生涯にわたって、あらゆる場所で、楽しみ追求することができる……といった体操の特性が見て取れます。言ってみれば「何でもあり」の自由がそこにはあります。

さらに過去の大会テーマを眺めてみると、自由さとともに、どうやって動きを引き出すか、腐心してきたことにも気づかされます。健康、音やモノのような刺激、人と人のつながり……あらゆるきっかけ・チャンスをつかみ取り「さあ、動こう！」と、ヒトの「動きたい」衝動を懸命に呼び起こそうとしているように感じます。

ヒトは「何でもいいよ、やってごらん」と呼びかけるだけでは動けないようです。体操という自由な営みが脈々と受け継がれ、今日まで続いている背景には、体操独自の魅力と強烈な指導力があるはずで

自由な中でどこに進むべき道筋を見出して、どうやって先導していくのでしょうか。これこそ、道なき道を切り拓いてきた先達が次世代の体操家と体操指導者に渡すバトンではないでしょうか。こんなことを考えて、今回のテーマを「体操（指導者）の専門性とは？」と設定しました。

プログラム（一部、見逃し配信あり）

3月5日（土）

10：00 開会

10：30～ 基調講演 「運動指導者（スポーツ指導者）に求められる専門性とその確保（担保）」

馬場宏輝先生（帝京平成大学）

13：00～ ジムナスティック・シンポジウム

テーマ：指導の現場から考える体操（指導者）の専門性

シンポジスト：春山文子先生、後藤洋子先生、長谷川聖修先生

16：10～ 分科会報告、情報交換会・諸連絡

18：30 Zoom クローズ

3月6日(日)

10:00 実践発表

11:00 研究発表

12:30 閉会(予定)

※ 発表件数により、時間に変更になる場合があります。

※ 参加申込をされた方は、令和4年3月31日までプログラムの一部を視聴できます
(アップロードまである程度の準備期間を要しますので、あらかじめご了承ください)

大会参加, および発表申込み

大会参加, および発表を希望される方は, 申込フォーム (<https://taisou.jp/21st-entry/>) よりお手続きください。

- 1) 発表者は全員が学会大会の参加手続きが必要です。また、筆頭発表者は日本体操学会の会員である必要があります。筆頭発表者で未入会の方は必ず入会手続きを行ってください。
- 2) 共同研究者は学会への入会は任意ですが、大会の参加申込手続きは必要となり、該当する参加費をお支払いください。(入会されない場合は、臨時会員となります)
- 3) 発表は、研究発表、実践報告ともに口頭発表のみです。
- 4) 研究発表は抄録を、実践報告は概要を「[発表抄録・概要作成要領](#)」を参考に作成しPDF形式に変換の上、ご提出ください。(提出先 21st-contact@taisou.jp)。なお、発表抄録の著作権は本学会に帰属します。

「発表申込み」および「発表抄録、概要」提出〆切日 **令和4年1月31日(月)**

「大会参加のみ」申込〆切 **令和4年2月25日(金)**

大会参加費

会員区分	参加費
名誉会員	無料
正会員	3,000円
学生会員	1,000円
臨時会員(一般)	4,000円
臨時会員(学生)	2,000円

※ 団体正会員および賛助会員は、1団体につき1名無料でご参加いただけます

※ 正会員、学生会員として本学会へご入会を希望される方はこちら (<https://taisou.jp/membership/admission/>) よりお手続きをお願いします

支払い方法は、日本体操学会大会口座への振込のみとします。振込先、振込期限等は、参加申込返信メールにてお知らせします。

その他

- 1) 日程、発表スケジュール等は、発表申込数によって変更する場合がございます。予めご了承ください。